

日刊工業新聞

THE NIKKAN
KOGYO SHIMBUN

8月13日 木曜日

2020年(令和2年)

TYPE OF INDUSTRY

「コロナの第2波に

井茂

(東大阪支局長・田

研究を加工全般に広げ

たい」と意欲を示す。

易度は高まっている。

をはじめ機械加工の難

易度は高まっている。

研究を加工全般に広げ

たい」と意欲を示す。

易度は高まっている。

研究を加工全般に広げ

たい」と意欲を示す。

易度は高まっている。

研究を加工全般に広げ

たい」と意欲を示す。

易度は高まっている。

研究を加工全般に広げ

たい」と意欲を示す。

易度は高まっている。

研究を加工全般に広げ

たい」と意欲を示す。

易度は高まっている。

研究を加工全般に広げ

たい」と意欲を示す。

易度は高まっている。

研究を加工全般に広げ

たい」と意欲を示す。

易度は高まっている。

研究を加工全般に広げ

たい」と意欲を示す。

易度は高まっている。

研究を加工全般に広げ

たい」と意欲を示す。

易度は高まっている。

研究を加工全般に広げ

たい」と意欲を示す。

易度は高まっている。

難削材加工に連携拡大

新生「八尾バリテク」始動

気をつけないといけな
いが、新たな出発によ
うやくこぎ着けた」。
バリ取り研究の第一人
者で八尾バリテク・加
工技術研究会の顧問を
務める関西大学の北嶋
弘一名誉教授は、初の
研究会で感慨深げにあ
いさつした。

切削後などに部品に生
じる残留物であるバリ
を除去する研究で産学
官が協力。加工の品質
技術を磨いてきた。



7月の研究会初会合ではDMG森精機の伊賀事業所を視察した

や生産性向上を狙いと
現場では超硬合金など
削りにくい新たな素材
が増加。バリも出やす
く、取りにくくなって
北嶋顧問はバリの発生
原理や取りやすいバリ
の変化に合わせるため、
の出し方、バリ取り方
八尾バリテク・加工技
法、品質不良や危険な
術研究会に改称し再出
けがを招くバリなどに
ついて、最新の情報を
代表幹事にはトクピ
講義した。

知見深め国内受注奪回狙う

製作所(八尾市)の森
社長が就いた。会員
数は24社・団体。機
械奪われた加工が一部
加工、切削工具、切
削、精密部品・金型
どの中小が再結集し
た。森合代表幹事は
「材料メーカーを招
き、新素材も勉強し
たい。イン(供給網)
もコ
技術力の高い大学や
業と連携する」と新
な方針を打ち出す。
DMG森精機を初回
の会場に選んだのも
の一环。同社の多様
な工作機械で、機械
加工の問題を解決す
る最新月にも開催す
る予定の技術動向を
学んだ。

機械・ロボット・航空機